

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2005年4月12日

2005年4月10日概況：

4月10日に終わる週のノースダコタ州の気象概況は、温暖・乾燥気象であった。平均気温は全州で平年を1～4度Fほど上回った。降水は各地共に0.00インチと報告された。最高気温は各地とも70～80度Fに達した。土壌水分は、州の北東の隅は過剰であり、南西のコーナーと中央部の1部では Very Sort の状態であったが、州の半分は“適”の状態であった。

州平均の圃場作業開始時期は多少早まり4月13日と予想され、これは近年で最も早い農作業開始時期の予報となった。SE地区では4月6日、NC地区では4月22日の開始と予想された。

HRSは3%の圃場にて播種され、Durum小麦は1%が播種された。

小麦生育状況：2005年4月10日現在

Planted	This week	Last week	Last year	5-Year Ave.
Durum W. (%)	1	NA	1	0
HRS W. (%)	3	NA	2	1

2005年3月31日の農務省の予想では、ノースダコタ州の2005年産HRSの作付面積予想は、6,900,000エーカーであり、昨年(6,200,000エーカー)の11%増であった。Durumの作付予想は1,850,000エーカー(昨年：1,750,000エーカー)であった。

全米の春小麦の作付けは、昨年比で増加傾向である。

当該作柄レポートへのご質問・ご意見は下記宛てにお願い致します。

小川正晃：E-mail ogawa.max@omicnet.com